

令和5年度

地域とともにある学校づくり

谷戸第二小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「知らなかったね、西東京市」
(活動名)

- ねらい：
- ・昔、西東京市で育てていたカイコを育て観察し、繭から糸を取り製品化する。
 - ・昔、西東京市で育てていた藍を育て、叩き染めやしぼり染の作品を作る。
 - ・昔、江戸時代に西東京市で使っていた様々な道具や市の移り変わりを調べる。
 - ・西東京市の知らなかった魅力を探して課題設定を行い、タブレットを使った発表会を行う。



【4・5月】

藍畑を作るため、土づくりから始めました。腐葉土と石灰と土を混ぜて、やわらかい土にしました。おカイコ様のタネを養蚕試験場から送っていただきました。



【7月】

藍には水やり当番を決め、かかさず水やりを続けました。おカイコ様は何度も脱皮をくり返し、繭玉を作りました。カイコ名人のゲストティーチャーを招きました。



【9月】

藍の葉をとり、叩き染めをしました。他にも藍を乾燥させて、藍染めにも挑戦しました。白い布に藍の色素が入る瞬間、子どもたちは感動していました。しぼり染のデザインは11種類あり、タブレットを見ながらひとりで完成させることができました。



【11月】

3種の藍染めをつなげて「藍合のれん」にしました。繭玉は座繰り機を使って木枠に巻き取り、和紙を貼りました。これらを展覧会の作品としました。

まとめ

昔から西東京市で育てていたカイコや藍から、様々な体験を通して学習をすすめました。体験的な学習では、ふりかえりの時間を大切に、4コマにまとめたり、印象的な物を描いたりしました。また、体験の感想だけでなく、疑問に思うことも記録し、自分の言葉で表現することもできました。

3学期は、昆虫や植物だけでなく、大きな枠に課題を広げて、調べ学習、表現活動を行っていく予定です。本校の研究である「発信する」「共感する」「活用する」などを、タブレットを使ってすすめる予定です。